

おいしい米づくり情報

2018/08/24



第12号

庄内総合支庁 農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

**こまめな水管理で登熟の向上を！！
落水は出穂から30日以降にしましょう。**

●出穂状況

管内の出穂の盛期は平年より1日早い8月3日頃となりました。平坦部では、「はえぬき」「ひとめぼれ」は8月3日頃、「つや姫」「コシヒカリ」は8月9～12日頃が出穂期となりました。今年はお出穂後の気温は平年並みですが、今後の気象条件によっては例年より登熟が早く進む可能性もあります。

●穂揃期の生育

普及課で調査している「はえぬき」の生育診断圃では、穂数が平年比102%、1穂粒数は平年比101%で、**m²当たり粒数は平年比103%と平年並**です。葉色は平年よりかなり淡くなっています。今後、稲体の活力を落とさず、うまく登熟させ、粒張りを良くするかは水管理にかかっています。

生育診断圃の生育(穂揃期)

	年次	止葉 (枚)	穂数 (本/m ²)	1穂粒数 (粒/本)	総粒数 (100粒/m ²)	葉色 (SPAD)
鶴岡市 矢馳 はえぬき	本年	12.1	581	60.3	350	31.0
	前年	13.0	599	55.9	335	32.0
	平年	12.5	567	59.8	339	34.7
	平年比	-0.4	102	101	103	-3.7

●最後まで登熟、粒肥大を促す水管理を

(1) 出穂後30日目までは、間断かん水を継続し、品質の向上を図りましょう

高温強風時には稲体の消耗が懸念されるため、下記の表を参考に、水管理を徹底しましょう。

※平成23年は9月3日のフェーン現象、平成27年は強風により、晩生品種の登熟が悪くなり、くず米が多く発生し、減収しました。フェーン現象、強風が予想される時は、一時的に湛水して稲体を保護しましょう。

(2) 出穂後30日目以降も状況に応じてかん水しましょう

早過ぎる落水は、千粒重の低下や胴割粒発生を招きます。出穂後30日以降も極端に土が乾かないように、可能な限り登熟を促す水管理を最後まで心掛けましょう。

登熟期の水管理の目安

出穂後日数	水管理	土壌水分保持の目安
8～20日	間断かんがい	少なくともくぼみに一部、水がある程度とする
21～30日	間断かんがい	少なくとも足を入れてかかとの部分に一部、水がにじみ出る程度とする
31日以降	黒乾亀裂	一部小ヒビが入る程度までとする(大きなヒビ割れ、白乾亀裂は厳禁)

●出穂後の気象

出穂期以降は寒暖差が大きいです。気温、日照時間ともに平年並みです。また、仙台管区気象台が発表した1か月予報(8月23日発表)では、向こう1か月の気温は平年並みまたは少ない確率40%、日照時間は平年並みまたは高い確率ともに40%の予報です。

8月の気象経過

	半旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			日照時間(時間)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
8月	1	27.2	25.6	1.6	31.9	30.3	1.6	22.8	21.5	1.3	39.1	33.3	117
	2	26.2	25.6	0.6	30.3	30.3	0.0	23.0	21.5	1.5	20.9	34.0	61
	3	26.1	25.5	0.6	31.0	30.2	0.8	21.1	21.4	-0.3	41.9	33.7	124
	4	21.4	25.2	-3.7	26.1	30.0	-3.8	16.9	21.1	-4.2	32.4	33.2	98
	5	29.9	24.7	5.2	36.1	29.5	6.6	23.5	20.6	2.9	34.8	31.9	109
	6		24.1			28.9			20.0			36.0	

(鶴岡アメダスより)8月5半旬は、8月23日までの数値で計算

●適期刈取で高品質米生産を～出穂後積算気温からみた刈取適期～

出穂後の積算気温から予想した刈取開始時期は、平年並となる見込みですが、8月4日以前に出穂した「はえぬき」では、刈取り適期が早まる可能性があります(注2)。

出穂のばらついた圃場は、刈遅れないように注意が必要です。圃場を見て回り、登熟状況を確認しましょう。また、穂揃期(80～90%出穂)ではなく、出穂期(40～50%出穂)から積算温度を計算して刈取り計画を立てましょう。

刈取の準備は、早めに行い、適期が近づいたら**青籾歩合**(注1)や**籾水分**をチェックし、総合的に刈取適期を判断しましょう。下記の表を参考に、**刈取適期晚限まで収穫作業が終わるよう**、余裕をもった刈取計画を立て、機械の点検等も早めに行いましょう。

出穂後の積算気温からみた刈取適期の目安

品種	出穂期	刈取適期 (出穂後積算気温°C)	積算気温到達日						
			900°C	950°C	1,000°C	1,050°C	1,100°C	1,150°C	1,200°C
はえぬき	8月3日	900～1150(注2)	9月9日	9月11日	9月14日	9月16日	9月18日	9月21日	
ひとめぼれ	8月3日	950～1100	9月9日	9月11日	9月14日	9月16日	9月18日		
雪若丸	8月2日	950～1200		9月10日	9月12日	9月15日	9月17日	9月20日	9月22日
つや姫	8月10日	1000～1200			9月23日	9月25日	9月28日	10月1日	10月4日
コシヒカリ	8月10日	1000～1200			9月23日	9月25日	9月28日	10月1日	10月4日

※鶴岡アメダスより 8/23までは今年の実測値を、8/24以降は平年値を積算した

注1)刈始めの青籾歩合の目安:「はえぬき」20%、「ひとめぼれ」15%、「つや姫」「こしひかり」15%です。

注2)出穂後 30 日間の平均気温が 25°C以上になると、「はえぬき」の刈取り適期は 50°C前倒し(900～1150°C)になります。本年はこれに該当する場合があります。

秋の農作業安全確認運動が9月1日から始まります！！

慣れと油断が事故のもとです。「急がず、焦らず、慎重に」を心がけ、安全第一で農作業事故をなくしましょう。

「ワンチェック、ワンアクションで農作業安全」